

事 務 連 絡
平成 28 年 4 月 5 日

各都道府県・指定都市教育委員会学校保健主管課
各 都 道 府 県 私 立 学 校 主 管 課 御中
附 属 学 校 を 置 く 各 国 立 大 学 法 人 事 務 局

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課

児童生徒等の健康診断の実施状況調査への協力について

平成 26 年 4 月 30 日付け（26 文科ス第 96 号）でお知らせしたとおり、「学校保健安全法施行規則の一部を改正する省令（平成 26 年文部科学省令第 21 号）」が公布され、児童生徒等の健康診断に係る改正規定等については平成 28 年 4 月 1 日から施行されることとなっております。

文部科学省では、児童生徒等の健康診断が今般の改正の趣旨を踏まえ、適切に実施されているか実施状況を把握し、今後の施策の参考とするため、下記のとおり調査を実施することとしました。

については、別添の調査票に域内の所管学校分を取りまとめの上、御回答くださるようお願いいたします。

なお、改正に係る文部科学省としての考え方を今一度御確認の上、各学校における健康診断が適切に実施されるよう御協力をお願いいたします。

記

- 1 調査対象学校：国公立の小学校、中学校、高等学校、中等教育学校
- 2 調査内容等：別添「平成 28 年度健康診断実施状況調査票」のとおり。
なお、本調査は平成 28 年度の健康診断実施後、その実施状況について回答すること。
- 3 回答期限等：後日電子メールで送付する集計ファイルにて取りまとめの上、
平成 28 年 9 月 16 日(金)までに電子メールで提出すること。
- 4 回 答 先：kenshoku@mext.go.jp

5 改正に係る文部科学省としての考え方

(1) 成長曲線等の活用

座高の検査については、検査の必須項目から削除することとしたが、児童生徒等の発育を評価する上で、身長曲線・体重曲線等を積極的に活用すること。

(2) 四肢の状態

家庭から提出される保健調査票の記載内容、学校における日常の健康観察の情報等を養護教諭等が把握し、整理して学校医に提供する必要がある。その上で、それらの情報を参考に、学業を行うのに支障がある疾病及び異常が疑われると学校医が総合的に判断した場合、専門医等での受診を勧めるという流れをお願いしてきたところであり、これらの一連の流れを十分理解して適切に実施すること。

(3) 保健調査

児童生徒等の心身の状況を把握する上で、保護者による日常の健康観察が重要である。健康診断を的確かつ円滑に実施するために、保健調査の実施と合わせて、健康診断の趣旨及び健康観察のポイント等について保護者に周知し協力を得ること。

本件担当：文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課保健指導係
電話 03-5253-4111（内線：2918） F A X 03-6734-3794